

目標達成計画

作成日:平成25年4月5日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	○居心地の良い共有空間づくり 共有の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	○法人理念である「家庭的なホーム作り」今、一度ホーム内を見直して総点検する。 ○家庭的な雰囲気を出せるように検討していく	○下駄箱などが施設のなので家庭的な雰囲気をだせるように検討していく。 ○居室のドアにかける表札を本人が作ったものにして馴染みやすくしていく。	3か月
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	○運営推進会議への出席率をあげる。 ○地域の一員として日常的に交流していく。	○運営推進会議の開催日を土曜日に決めて、出席しやすい環境を整える。地域住民に参加を呼び掛けていく。 ○地域の祭りへの参加や「地域ふれあい広場 ひだまり」の利用を通して地域交流を深めホームの理解や協力体制がえられるように取り組む。	6か月
3	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	○重度化した時には医療と連携して受け入れ態勢を強化する	○病状の把握と早めの医療機関への受診を心掛けている ○看取りとか重度化したときの方針については本人や家族に文書で説明していく	12か月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。